

レベル	内容
レベル 0	エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが、患者には実施されなかった
レベル 1	患者への実害はなかった(何らかの影響を与えた可能性は否定できない)
レベル 2	処置や治療は行わなかった(患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた)
レベル 3a	簡単な処置や治療を要した(消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)
レベル 3b	濃厚な処置や治療を要した(バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)
レベル 4a	永続的な傷害や後遺症が残ったが、有意な機能傷害や美容上の問題は伴わない
レベル 4b	永続的な傷害や後遺症が残り、有意な機能傷害や美容上の問題を伴う
レベル 5	死亡(原疾患の自然経過によるものをのぞく)